

まちなか楽食参加店

- 1 大川屋本店
- 2 紅茶専門店リバティ
- 3 美やこ食堂
- 4 とんかつ大志
- 5 日本料理 月村
- 6 戸隠蕎麦 山故郷
- 7 中国飲茶 シルクロード
- 8 寿司処ぎんざ日乃出
- 9 イタリアンレストラン プレーゴ
- 10 コーヒーサロン語洲燈
- 11 前橋うどん
- 12 レストラン・バーラー モモヤ
- 13 CAFÉ DI ESPRESSO 珈琲館
- 14 カフェ&パール イマイ
- 15 喫茶こまち
- 16 タイ麺セマクテ
- 17 ペに花屋
- 18 イタリアンカフェ オルヴィエターナ
- 19 リストランテ チニョ
- 20 千代田町 結城屋
- 21 そば 東郷
- 22 かつどん なかや
- 23 食事処 風雷
- 24 コーヒー&スムージー みかん
- 25 珈琲専門店 焙煎館
- 26 だかし わがじゃん
- 27 やーまんず(ya-man's)



人気です

まちなか楽食

ことし4月、まちなかの飲食店と市が連携して始まった「まちなか^{がく}楽食」。まちなかで「学ぶ」人たちを対象にスタートしたこの試みは、参加店も徐々に増え、広がりを見せ始めています。今回はその中心である学びと活動の拠点、前橋プラザ元気21にあるにぎわい商業課で取材してきました。

担当は市民編集委員 杉山・高橋。

問い合わせは にぎわい商業課 ☎210-2188

市民が作る
市民編集
のページ Vol.89

まちなか楽食とは

「まちなか楽食」とは、まちなかで学習活動などを行う人たちが、まちなかの飲食店で食事をする際に、お得な特典が受けられる取り組みです。

前橋プラザ元気21の利用者は年間140万人に上るそうですが、そこからまちなかに足を向ける人たちはごくわずかだったそうです。その利用者をなんとかしてまちなかに呼び込みたい。そう考えた市は、市民の生涯学習の拠点となっている前橋プラザ元気21を「学校」ととらえ、周辺飲食店を「学食（楽食）」と見立てることで利用拡大を狙おうと考えたそうです。

「学ぶ」「食べる」

4月の「まちなか楽食」スタート時の参加店は23店舗。8月からは4店舗増え、現在27店舗が参加しています（9ページの図のとおり）。これらの店で注文時に証明書を提示すると、ソフトドリンクサービスタップ1品のサービスなど、店舗ごとに工夫を凝ら



前橋プラザ元気21

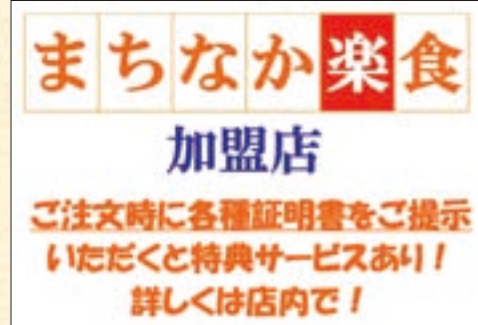


前橋テルサ

したお得な特典が受けられます。対象者と必要な証明書は次のとおりです。

- ① 学生全般：学生証
- ② 明寿大学の受講生：名札
- ③ 中央公民館・市民活動支援センター利用者：受け付けで配布する楽食証
- ④ 前橋テルサカルチャーサロン・フィットネスクラブ利用者：会員証
- ⑤ シネマまえばし利用者：利用当日の映画半券

また、子ども連れ向けのサービスを行っている参加店もあるので、注文時に聞いてみてくださいとのこと。参加店は左図のポスターを店頭に表示しています。これを目印に探してみてください。



詳しいサービス内容などについては、まちなか楽食MAPに掲載されています。これは、前橋プラザ元気21・1階にぎわい

商業課に置いてあるほか、市ホームページからダウンロードもできます。

参加店から見たまちなか楽食

日ごろから馬場川通りの活性化に尽力している喫茶こまちの店主・北原雄一郎さん。



「元気21ができてから、まちなかに人が戻りつつあることを実感しています。」

日ごろからまちなかで学び、活動している皆さんに、楽しく食事をしてもらいたいですね。馬場川通りは明寿大学生の通学路。まちなかでの活動が気持ちよく楽しいものになるように、外に出てあいさつをするように心掛けています」

タイ麺セマクテを夫婦で経営しているタイ出身の店主・プラシットさんと日本人の恵理さん。

「辛い料理の苦手な人でも、タイの風味を気軽に楽しんでもらえるように工夫しています。スポーツ活動の後には、ぜひ、



ハープのさわ

やかさを生かした料理を味わってほしいです。まちなかでイベントがあるときは、特ににぎやかになるのでうれしいです」

広がる楽食の輪

始まったばかりの「まちなか楽食」。現在はこのサービスを知らずに来店する人も多いそうです。まずは、このお得な「まちなか楽食」を知ってもらうことが必要だと思っています。

市や参加店では、今後、期間限定サービスや新しいサービスも考えているとのこと。これからの「まちなか楽食」の盛り上がり、大いに期待できそうです。まだ利用したことのない人は、まちなかに足を運んでお得なサービスを受けてみませんか。おいしい料理と店の人との楽しい交流が、学ぶ意欲をかき立ててくれること間違いなしです。

編集後記

まちなかの飲食店の努力が中心市街地の魅力になりつつあると感じました。「お客様との交流を大切にしていきたい」という店の人の言葉が心に残っています。この取り組みが、まちなかににぎわいと魅力の輪を広げ、心もおなかも満たしてくれるのではないのでしょうか。